

障害者手帳をお持ちの人と介助者、65歳以上の人、外国人観光客などは入館無料になる場合がありますので、HPなどで確認、または各施設へお問い合わせください。各施設の入館は閉館30分前まで(なら歴史芸術文化村を除く)。料金の()は、20人以上の団体料金。

各施設の休館日が祝日または休日にあたるときは開館し、その次の平日が休館日となります。

県立図書館情報館 所 奈良市大安寺西1-1000

☎0742-34-2111 FAX0742-34-2777 時 9時～20時
休 月曜・10/31(火) ㊚ www.library.pref.nara.jp

たなか しん 絵本原画展

10/3(火)～22(日)

国内外で活躍する絵本作家たなかしんさんの絵本最新作を含む原画約40点を展示。



フェルナンド・ペソア生誕135年/日本・ポルトガル交流480周年図書企画展

開催中～10/29(日)

「ペソアの詩を読み解く
朗読とトーク」

要申込 無料

10/29(日) 15時～16時30分

ペソアの詩の世界を朗読と音楽、トークを通して体感していただけます。定員80人(先着)。

[出演] サラ・モニスさん(パフォーマー)

岡田カーヤさん(音楽家、サクソ奏者)

渡辺一史さん(駐日ポルトガル大使館職員)

橿原考古学研究所附属博物館

所 橿原市畝傍町50-2

☎0744-24-1185 FAX0744-24-1355 時 9時～17時
休 月曜 ㊚ www.kashikoken.jp/museum/top.html

太安萬侶没後1300年 令和5年度秋季特別展「古事記編纂者 太安萬侶」

10/7(土)～11/26(日)

一般 800(500)円

大・高生 450(350)円

中・小生 300(250)円



木造太安萬侶神像 (多坐弥志理都比古神社蔵) 画像提供: 田原本町教育委員会

研究講座

申込不要 無料

各回13時～16時30分(開場12時～)

所 橿原考古学研究所講堂

▶第1回 10/15(日)

[講師] 小田裕樹さん(奈良文化財研究所)

前園実知雄さん

(愛媛県埋蔵文化財センター理事長)

▶第2回 10/29(日)

[講師] 重見泰(当研究所)

東野治之さん(奈良大学名誉教授)

第7回考古学写真甲子園 「古墳のある風景」を撮ろう V

学生対象のフォトコンテスト。今回のテーマは「光と古墳」です。奮ってご応募ください。

申込期間 募集中～令和6年1/10(水)必着

掲載内容は9月7日時点のものです。

農地の貸し借りをお手伝い!

県民の暮らしを支える大切な財産である農地を有効に活用するため、なら担い手・農地サポートセンター(サポセン)は、農地の管理に困っている方と農地を借りたい意欲のある農業者のマッチングを行っています。農地を貸したい方、借りたい方は、ぜひご相談ください。



問 (公財)なら担い手・農地サポートセンター

☎0744-21-5020

㊚ www.nara-ninanou.sakura.ne.jp

秋冬の新型コロナワクチンの接種について

令和5年秋開始接種が始まっています。生後6カ月以上の希望する全ての方が、新型コロナウイルスの現在の流行主流株であるオミクロン株(XBB.1.5)に対応した1価ワクチンなどの接種を受けることができます(自己負担なし)。重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患を有する方には、接種をおすすめします。若い方にも、接種を受けていただけます。

なおインフルエンザワクチンとの同時接種も可能です。詳しくはお住まいの市町村へ。

問 県疾病対策課

☎0742-27-8309

㊚ www.pref.nara.jp/59669.htm

ハロウィンジャンボ宝くじ・ハロウィンジャンボミニ発売

【発売時期】10月20日(金)まで

令和5年のハロウィンジャンボ宝くじは1等(3億円)の当選本数が12本、前後賞を合わせた賞金額は5億円です。また、「ミニ」は1等(3千万円)の当選本数が50本です。県内で購入された宝くじの収益金は、少子化対策や環境対策など、皆さんの身近な暮らしに役立てられています。宝くじは奈良県内で購入しましょう。

問 県市町村振興課

☎0742-27-8474



奈良県の推計人口(令和5年8月1日現在)

| | |
|----------------------------|--------------|
| 総数1,297,023人 (対前月-648人) | 男性: 609,923人 |
| | 女性: 687,100人 |

問い合わせにFAX番号の記載がない場合は
県広報広聴課 FAX0742-22-6904で取り次ぎます。

県立美術館

所 奈良市登大路町10-6

☎0742-23-3968 FAX 0742-22-7032 時 9時～17時
休 月曜 ※10/30(月)は開館
🌐www.pref.nara.jp/11842.htm

開館50周年記念 特別展 仮面芸能の系譜 -仮面芸能のふるさと奈良-

開催中～11/12(日)

一般 1,800(1,600)円
大・高生 1,600(1,400)円
中・小生 1,400(1,200)円

※県内在住または在学の中・小生は無料
大和の国に生きづく仮面芸能の系譜をたどる展覧会。



特別公演 奈良豆比古神社翁舞

要申込

10/29(日)14時～

定員60人(抽選)・要当日観覧券

[出演]奈良豆比古神社翁舞保存会

申込期間 10/6(金)9時～13(金)17時

申込方法 電話またはメール。詳しくは当館HPへ。

当館学芸員によるギャラリートーク

申込不要

10/7(土)、11/11(土)14時～ 要当日観覧券

ギャラリー 奈良に宿る「文化の記録」と
展示 「記憶の継承」

無料

10/24(火)～11/12(日)

[主催]山田修さん(奈良県立大学特任教授)

民俗博物館

所 大和郡山市矢田町545

☎0743-53-3171 FAX 0743-53-3173
時 9時～17時(古民家園は16時まで)
休 月曜 🌐www.pref.nara.jp/1508.htm

常設展

「農村の四季」「川と人のかかわり」
「地域のものづくり」「昔の暮らし」

開催中～R6 3/31(日)

古民家活用イベント

民博・健活・昼活トーク
10/12(木)・26(木)14時～

琵琶演奏公開練習
10/14(土)13時～



琵琶演奏公開練習

心底元気に!!楽しく、
らく～に遊んで笑おう! 10/15(日)11時～

1日古民家カフェ 10/15(日)・29(日)10時～

青丹雅楽会の雅楽演奏公開練習 10/21(土)13時～

奈良民話祭り 秋 10/22(日)14時～

古民家でクラシックギター 10/29(日)11時～

ならみんぱく秋まつり

11/3(祝)～5(日)

古民家修理現場公開など。一部要申込

令和6年度 古民家活用イベント企画案募集

10/4(水)～12/22(金)

なら歴史芸術文化村

所 天理市杣之内町
437-3

☎0743-86-4420 FAX 0743-86-4429 時 9時～17時
休 月曜 🌐www3.pref.nara.jp/bunkamura

第3回企画展「すごいぞ!レプリカ ～文化財を未来に伝える～」

申込不要 無料

開催中～10/15(日)

所 文化財修復・展示棟

奈良県を代表する仏像や絵画などのレプリカを通して、
文化財の魅力にアプローチします。

文化村ウォークイベント

要申込 無料

11/11(土)13時(第1部) 14時30分(第2部)

文化村を発着として周辺エリアを巡っていただきます。
※10月中旬より、当館HPで受付開始

奈良ゆかりのアーティスト交流プログラム vol.5

はなぶさ 英 ゆう「作りだす庭」

11/2(木)～26(日)9時～17時

所 芸術文化体験棟

上記期間に展示のほか、ギャラリートーク、
アー、ワークショップなどを開催予定。



《夜、仙果なるワクワクの木》2022

橿原文化会館

所 橿原市北八木町3-65-5

☎0744-23-2771 FAX 0744-25-6801 時 9時～17時
休 木曜 🌐kashibun.jp

ムジークフェストなら2023 ～秋～ オータム・ブラス・フェスタ ～クラシックからポピュラーまで～

11/3(祝)14時～(開場13時30分)

[会場]小ホール(全席指定)

[出演]大阪交響楽団金管五重奏

[演奏曲]ハンガリー舞曲第五番、

ユーモレスク、茶色の小瓶、A列車で行こう 他

※演奏曲は変更になる場合があります。詳しくはHPへ。

万葉文化館

所 明日香村飛鳥10

☎0744-54-1850 FAX 0744-54-1852 時 10時～17時30分
休 月曜・10/3(火)～6(金) 🌐www.manyo.jp

特別展

あすか ほきうた 「飛鳥の祝歌 絹谷幸二 展」

10/7(土)～12/3(日)

絹谷幸二さんの作品の中でも、奈良
との関わりを示す作品を中心に紹介
します。

絹谷幸二(大和国原)
1997年 当館蔵



万葉集をよむ「雑歌 問答・臨時・行路の歌 (巻7・1251～1271番歌)」

申込不要 無料

10/18(水)14時～15時30分

定員150人(先着) ※オンライン視聴は要申込
[講師]井上さやか(当館企画・研究係長)

にぎわいフェスタ万葉 秋

開催中～11/26(日) 詳しくは当館HPへ。